

一瞬の判断が勝敗を分かつ

1分50秒の水上演習



カフェ巡り・スヌーピー・
チーズケーキには目がない♡

大切な試合の前に
水回りを綺麗にするのが
勝利へのルーティーン

このまち
津市で輝く

vol. 105

ボートレーサー 山川 波乙 さん

1997年津市生まれ。橘南中学校出身。高校卒業後、ボートレーサー養成所(第124期)を経て日本モーターボート選手会三重支部に所属。2019年、ボートレース津でのデビュー以来、通算866レースに出走。

2020年6月、格上のA級選手たちを相手に、山川さんは会心のスタートを切った。臆することなく内側へ切り込み、水しぶきを上げながら第1ターンマークを旋回。そのまま最終ターンマークまで先頭を譲らず駆け抜け、デビューから1年、待望の初勝利を地元・津で掴み取った。この大金星で、山川さんは自らの名を水面に刻んだ。

ボートレースは男女混合で行われる競技。モーターを積んだ6艇が水上を疾走する。1分50秒の激しい駆け引きの中、勝敗を分けるのはわずか0.1秒の判断。整備知識、旋回技術、そして平常心を保ち続ける強い精神力が求められる。

この世界を志したのは18歳の時。2歳年上で幼なじみの豊田健士郎選手のレースを見て、その轟音と迫力に心を射抜かれた。難関の養成所を見事に突破しプロとなったが、思うように勝てず引退勧告を恐れる日々もあった。それでも「絶対に諦めない」と心に誓い、ハンドルを握り続けた。今では、着実に勝利を重ねる人気レーサーとして注目を集めている。

昨夏、愛娘の誕生で人生は新たなステージへ。母親として娘に「挑み続ける背中を見せ続けたい」と語る山川さんの目指すA級レーサーへの夢は、まだ第1ターンマークを回ったばかりだ。

津市民くらしの安心インフォメーション



医療



受診可能な医療機関を知りたいとき

三重県救急医療情報センター

☎059-229-1199

24時間

年中無休



医療ネットみえ

応急措置方法の案内や健康相談

津市救急・健康相談ダイヤル24

☎0120-840-299

24時間

年中無休

通話無料

夜間・休日の発熱や体調不良のとき

津市の応急診療所



市ホームページ



災害

避難所



ハザードマップ

